関係部署に回覧をお願いします。

「建築士会CPD制度」プログラム認定（6単位）
「建築CPD情報提供制度」プログラム認定（6単位）
「建築施工管理CPD制度」認定プログラム（6単位）

※当日はカードリーダーにより学習履歴申請を行いますので、磁気帯の付いたCPDカードを必ずお持ちください。
◆当講習会はCPD登録者の方のみを対象としたものではありません。本テーマに興味のある方はどなたでも受講いただけますので、ぜひご参加下さい。

◆見積書作成のチェックポイント・コストダウンの手法を演習をまじえて分かりやすく解説◆

木造住宅の見積書作成実務講習会

開催のご案内

開催日：2019年8月2日（金）10：00～16：30
※2016年10月、11月に行った講習会と同一となります。

会　場：国際ファッションセンター　KFCビル
東京都墨田区横網1-6-1

主　催：一般財団法人 経済調査会

講習会の開催にあたって

一般財団法人 経済調査会

謹啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は当会の諸事業に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
当会では長年にわたり住宅建設に関わる工事費について調査・研究を行っており、その成果は「積算資料ポケット版住宅建築編」や「積算資料ポケット版リフォーム編」等の出版物を通して公表し、関係各位の幅広いご利用をいただいているところです。
木造住宅の見積手法については、一般化・体系化されたものが広く普及しておらず、そのため施主等に提示される個々の見積書も統一性を欠いたものとなっているのが実情です。
施主をはじめとした顧客の信頼を勝ち得るためには、適正かつ精度の高い見積書を作成・提示していくことが、住宅事業を円滑に進めていくための大きな課題となっています。
こうした状況を踏まえ、今般、見積書作成の基本を改めて学んでいただくことを目的に、当講習会を企画いたしました。
当日は、当講習会のテキスト「**木造住宅の見積りとコストダウン**」の著者であり、住宅に関わる設計・監理・コストの分析等に造詣の深い 永元 博氏（住宅価値創造研究所 代表）を講師に迎え、木造住宅の見積りについて、見積書作成手法や、コストダウンの手法等についても分かり易く解説していただく予定です。
つきましては、木造住宅事業に携わる皆様が多数参加され、見積書の作成手法等についての研鑽を積まれ、今後の実務に活用されますようご案内申し上げます。

謹白

開　催　要　領

1. 開催日時　2019年8月2日(金)　10：00～16：30

2. 会　　場　国際ファッションセンター　KFCビル 3F
東京都墨田区横網1-6-1　TEL：03-5610-5801

3. 講　　師　永元　博((株)住宅価値創造研究所　代表取締役)

4. 受 講 料　1名　8,000円(税込)

5. テキスト　「木造住宅の見積りとコストダウン」
特別価格 3,400円(定価 3,780円税込)
※上記図書で講習を進めて参ります。お持ちの方は、当日必ずお持ちください。

6. 申込方法　申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。
講習会前日まで受付いたします。

7. 申込締切　定員210名(定員になり次第、締切らせていただきます。)

8. 支払方法　受講申込書をFAX頂いた後、申込書に記載の口座にお振込みをお願いします。

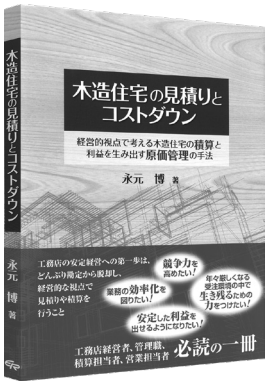
9. そ の 他　①お申込み受付後、受講者証を送付致しますので、当日お持ちください。
②当日は筆記用具･**電卓**を必ずお持ちください。
③テキスト･関連図書は当日配布いたします。
④当日ご欠席の場合、テキスト等一式を送付いたします。
※受講料、テキスト代等の返却には応じかねますのでご了承ください。

10. お申込み・問い合わせ先　一般財団法人　経済調査会　業務部
〒105－0004 東京都港区新橋6-17-15
TEL (03) 5777－8222　FAX (03) 5777－8237

【プログラム】◎受付開始　9:20より

時　間	講習内容
10:00	開　　会
10:00～12:30	◆木造住宅の見積書作成にあたって ◆積算基準の設定 ◆原価の構成要素の習得(演習・解説)
12:30～13:30	昼　休　憩
13:30～15:00	◆新築工事の見積書の作成(演習・解説) •見積書の構成・拾い基準 •見積書の作成(重要工種について)
15:00～16:30	◆原価管理とコストダウンに関して •原価管理の重要性と業務フロー •工事実行予算の管理 •コストダウンの手法と成功事例 ◆質疑応答
16:30	閉　　会

【テキストのご案内】使用テキスト **木造住宅の見積りとコストダウン**



2016年5月発刊

永元　博 著
B5版 200頁
定価 3,780円
→特別価格3,400円

●「工務店の安定経営への第一歩は、どんぶり勘定から脱却し、経営的な視点で見積りや積算を行うこと。」そう考える著者が木造住宅の積算基準やスタンダードな見積書体系を丁寧に解説し、利益率改善に結びつく工事原価の管理方法やコストダウン手法などのノウハウを披露。場当たり的な経営ではなく安定した利益を出せるようになりたい、競争力を高めたい、業務の効率化を図りたい、年々厳しくなる受注環境の中で生き残るための力をつけたい工務店経営者、管理職、積算担当者に向けた一冊。

● 木造住宅の見積書作成で基本となる積算基準や数量算出方法の考え方、積算の手順を解説し、事例をもとに見積書の作成方法を紹介。さらに、利益率の向上につながる工事原価の管理方法やコストダウンのノウハウを詳細に解説。厳しい受注環境の中で生き残る力をつけるために、工務店の経営者、管理職、積算担当者、必読の一冊。

目　次

第1章 見積書作成のポイント
1. 原価の構成要素
2. 木造住宅の見積りの種類と体系
3. 見積りの基本原則
4. 歩掛の考え方

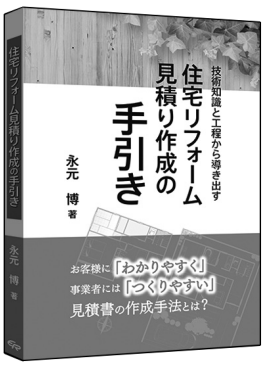
第2章 新築工事の見積書の作成
1. 見積書の構成と数量算出基準
事例1. 簡便でわかりやすい見積書
事例2. 詳細に拾った見積書

第3章 原価管理に関して
1. 原価管理の重要性
2. 原価管理の業務フロー
3. 工事実行予算の管理

第4章 コストダウンの手法に関して
1. コストダウンの目的
2. コストダウンのポイント
3. コストダウンの手法
4. コストダウンの成功事例

【関連図書のご案内】本講習会のテキストではありません。

技術知識と工程から導き出す **住宅リフォーム見積り作成の手引き**



2018年2月発刊

永元　博 著
B5版 170頁
定価 3,780円
→特別価格3,400円

・お客様に「わかりやすく」事業者には「つくりやすい」見積書の作成手法を図や表を用いて詳細に解説

・リフォーム工事の見積書作成に不安や疑問を感じている方へ

・木造住宅のリフォーム工事の見積書の作成を主題として、関連する基礎的な技術知識を掲載。多種多様なリフォーム工事に対応できる技術対応力、設計や製品、工事順序やトラブルの発生原因など全方位的な知識が身につく一冊。

目　次

序　章　住宅リフォームの市場に関して
第１章　リフォーム工事の見積り・積算方法
第２章　メンテナンス工事の見積書作成のポイント
第３章　部分リフォーム工事の見積書作成のポイント
第４章　性能向上リフォーム工事の見積書作成のポイント
第５章　全面リフォーム工事の見積事例
第６章　長寿命化リフォーム工事の事例紹介

積算資料ポケット版 住宅建築編 2019

年１回（4月）発刊

定価 2,880円
→特別価格2,600円

新築住宅の材料費や工事費を工種別に掲載。
特集『「住み継がれる」ための安全・安心・快適な家づくり』では、「住宅ストック活用型社会」への転換期を迎えた現在に求められる新築住宅の性能について考察し、耐震性能と劣化対策に絞って解説しています。設計・見積り実例では、施工時のポイントやコスト低減の工夫などをまじえて３階建て住宅を２事例紹介しています。

掲載工事費

1. 仮設工事
2. 土・地業工事
3. 基礎工事
4. 鉄筋コンクリート工事
5. 鉄骨・耐火被覆工事
6. ALC工事
7. 防水工事
8. 木工事
9. 木材
10. 断熱・機密・防音工事
11. 屋根・板金工事
12. 金属工事
13. 石工事
14. タイル工事
15. 左官工事
16. 吹付工事
17. 外装工事
18. 金属製建具工事
19. 木製建具工事
20. 建具金物
21. ガラス工事
22. 塗装工事
23. 内装（床）工事
24. 内装（壁・天井）工事
25. 室内装飾工事
26. 住宅設備機器
27. 給排水・衛生工事
28. 給湯設備工事
29. 冷暖房・空調設備工事
30. 電気設備工事
31. 昇降設備工事
32. 防火・防犯・防災
33. 防蟻・防湿工事
34. 外構・造園工事
35. 商業・店舗工事
法規チェックリスト

一般財団法人 経済調査会 行　　申込日：　　月　　日

FAX：03-5777-8237

下記内容をご記入のうえ、FAXにてお申込みください。　　お問い合わせ TEL：03-5777-8222

『木造住宅の見積書作成実務講習会』受講申込書（8/2東京開催）

官公庁名･会社名（フリガナ）	連絡担当者	連絡担当者の所属部課名

所在地　〒	TEL（　　）　－ FAX（　　）　－ e-mail

所属部課名	受講者氏名	フリガナ	テキスト	関連図書
			要 ・ 不要	要 ・ 不要
			要 ・ 不要	要 ・ 不要
			要 ・ 不要	要 ・ 不要
			要 ・ 不要	要 ・ 不要
			要 ・ 不要	要 ・ 不要

◎ **受講料**　1名　8,000円(税込)　×＿＿名　＝①＿＿＿＿＿＿円

◎ **テキスト申込**

「木造住宅の見積りとコストダウン」　1冊　3,400円(税込)　×＿＿冊　＝②＿＿＿＿＿＿円

◎ **関連図書申込**

「技術知識と工程から導き出す住宅リフォーム見積り作成の手引き」　1冊　3,400円(税込)　×＿＿冊　＝③＿＿＿＿＿＿円

「積算資料ポケット版住宅建築編2019」　1冊　2,600円(税込)　×＿＿冊　＝④＿＿＿＿＿＿円

合計　①＋②＋③＋④＝＿＿＿＿＿＿**円**

【お支払い方法について】

申込書送付（**FAX**または郵送）後、受講料･テキスト代金の合計金額を下記口座へお振込み下さい。
振込手数料はご負担くださいますようお願い致します。
※当日は受付が混雑いたしますので、現金でのお支払いはご遠慮ください。

＿＿月＿＿日頃に【 ① 銀行・② 郵便局 】に振込みます。（どちらかに○をつけてください）

振込先	
	① 銀行　三井住友銀行 銀座支店　当座　No.0226026　口座名義：一般財団法人 経済調査会 一般会計
	② 郵便局（振替）00160-9-79994　口座名義：一般財団法人　経済調査会　一般会計口
	※銀行ATM、インターネットバンキングを利用して郵便局へ振込まれる場合は、 ゆうちょ銀行　019店　当座　79994　一般財団法人　経済調査会　一般会計口　となります。

・必要書類があれば送付いたしますのでご記入下さい（下記書類は受講者証送付時に同封致します）。

a. 見積書 ＿＿＿＿枚　b. 請求書 ＿＿＿＿枚　c. その他 ＿＿＿＿枚

※ 受講せずに、テキスト･関連図書を購入申込の方へ

この場合、通常の書籍ご注文として手配致します。書籍は請求書を同封して送付致しますので到着後にお支払ください。
上段の「官庁名･会社名」「連絡担当者」「連絡担当者の所属部課名」「所在地」「電話番号」欄にご記入の上、お申込みください。

《書籍申込》

木造住宅の見積りとコストダウン　3,400円×＿＿冊

技術知識と工程から導き出す住宅リフォーム見積り作成の手引き　3,400円×＿＿冊

積算資料ポケット版住宅建築編2019　2,600円×＿＿冊

送料 450円（一律）

計＿＿＿＿＿＿円

《通信欄》　HP

※ご記入いただいた個人情報は、ご希望がある場合を除き、本件のお申込以外には使用いたしません。今後、当会発行の雑誌･書籍･電子媒体及び講習会等のご案内を希望される場合は、右記欄に○をお願いします。　「希望する」